

ナシ新系統「ひたち2号」(恵水として登録出願中)の育成

[要約] 9月中下旬収穫で良食味の赤ナシである「ひたち2号」は、果重700g前後の大果である。収穫期間が3～4週間と長い。

農業総合センター 生物工学研究所・園芸研究所

成果
区分

研究

1. 背景・ねらい

茨城県のナシは栽培面積で全国2位で、重要な園芸品目である。品種構成は「幸水」「豊水」の2品種で9割以上を占め、労力の集中や単価の低迷が課題となっている。これらの課題に対応するために、「豊水」以降の収穫期で、みつ症発生のない品質優良な中晩生品種の育成を図る。

2. 成果の内容・特徴

- 1) 「ひたち2号」は平成6年に「新雪」×「筑水」の組み合わせで採種し得られた87個体の実生から選抜した。
- 2) 「ひたち2号」は9月上～下旬に収穫できる赤ナシで、盛期は9月中下旬である。果重は700g前後の大果である(表1)。収穫期間が3～4週間と長い。果肉硬度は「豊水」よりやや高い。
- 3) 年次により裂果、みつ症を発症することがある(表1)。
- 4) 同時期収穫の赤ナシである「豊水」および「あきづき」とは、枝の色、どん葉の色、やくの赤色の濃淡などの形質で区別される(表2)。

3. 成果の活用面・留意点

- 1) 摘果時期を遅らせることで裂果の発生を抑えることができる。
- 2) スポット状みつ症を発症することがあるので、弱勢樹への高接ぎは避ける。

4. 具体的データ

表1 ナシ「ひたち2号」の特性（園研）

年	品種	樹齡 年	開花期		収穫期		一果重 g	硬度 lbs	糖度 Brix%	pH	特記事項
			始	終	始	終					
17年	ひたち2号	高2	4.24	5.2	9.22	10.6	1051	4.6	13.7	5.45	裂果 2/34
	豊水	17	4.19	4.29	9.12	9.30	530	4.2	13.0	4.79	
	あきづき	14	4.22	4.30	9.24	10.11	519	4.0	12.6	5.07	小斑点 19/700
	新高	17	4.15	4.27	9.28	10.20	673	4.1	13.0	5.21	裂果率 15.7%
18年	ひたち2号	高3	4.20	4.29	9.11	9.29	748	4.7	13.3	5.18	裂果 63/130
	豊水	18	4.15	4.25	9.4	9.19	472	4.4	12.1	4.44	みつ症 28/460
	あきづき	15	4.19	4.28	9.19	10.3	425	3.9	12.6	4.73	小斑点 32/550
	新高	18	4.11	4.23	9.25	10.16	541	4.9	12.2	5.02	裂果率 4.3%
19年	ひたち2号	高4	4.20	4.29	9.9	9.26	622	4.9	13.3	4.98	裂果 9/214
	豊水	19	4.12	4.22	9.2	9.18	569	3.9	12.8	4.55	みつ症 43/380
	あきづき	16	4.15	4.26	9.13	9.27	387	3.7	13.2	4.70	小斑点 75/225
	新高	19	4.6	4.20	9.26	10.15	699	5.0	12.3	4.80	みつ症13/175、裂果率22.4%
20年	ひたち2号	高5	4.21	4.29	9.12	10.1	735	4.7	13.5	4.98	みつ症12/140、裂果9/204
	豊水	20	4.15	4.24	9.4	9.22	553	4.0	12.4	4.56	みつ症 76/469
	あきづき	17	4.19	4.27	9.16	9.29	493	4.0	12.5	4.63	小斑点 205/610
	新高	20	4.12	4.22	9.26	10.17	626	4.5	12.1	4.76	みつ症 32/250、裂果率5.7%

注) 高は高接ぎ樹

表2 ナシ「ひたち2号」と対照品種との主な区別形質（生工研）

品 種	枝の色	どん葉の 色	やくの 赤色の濃淡	果実の形	果実の 酸味	がく片の 宿存の強弱	果肉の色
ひたち2号	茶	褐	淡	円	低	弱	黄白
豊水	黒褐	褐	中	円	高	弱	白
あきづき	緑茶	赤褐	淡	偏円	低	強	白

5. 試験課題名・試験期間・担当研究室

- 1) ナシの種属間交雑などによる新品種の育成・平成4年度～平成20年度・生物工学研究所果樹・花き育種研究室
- 2) 新品種育成普及促進事業・平成17年度～・生物工学研究所果樹花き育種研究室
- 3) 新品種育成普及促進事業・平成17年度～・園芸研究所プロジェクト研究チームナシグループ